

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月10日

上場取引所 東 大

上場会社名 アイフル株式会社

コード番号 8515 URL <http://aiful.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福田 吉孝

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長

(氏名) 小宮 勝之

TEL 03-4503-6050

四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	242,913	—	9,585	—	10,888	—	9,222	—
20年3月期第3四半期	314,672	△18.2	31,609	34.9	32,196	34.6	30,591	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	55.22	45.51
20年3月期第3四半期	216.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	1,753,682	328,738	18.4	1,933.67
20年3月期	2,041,128	324,520	15.6	1,909.46

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 322,958百万円 20年3月期 318,915百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
21年3月期	—	10.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	311,140	△23.3	11,383	△64.1	12,000	△62.6	8,599	△68.7	51.49

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3)四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 167,475,000株 20年3月期 167,475,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 456,124株 20年3月期 455,717株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 167,019,138株 20年3月期第3四半期 141,582,970株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1)連結業績予想は本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。また、上記予想に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。

(2)当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国に端を発した国際的な金融市場の混乱による世界経済の急減速を受け、景気の先行き不透明感が強まるとともに、企業業績の悪化懸念や雇用不安等による消費マインドの低下など、景気後退が一段と鮮明になってまいりました。

また、当社グループを取り巻く経営環境は、貸金業法の段階施行や利息返還請求等の影響により、業界再編の動きが活発化するなど、厳しい状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループでは引き続きコスト構造改革を推進するとともに、コンプライアンス態勢の強化を目的として、社内規定・システム・社員教育・組織体制等の整備など、内部管理態勢の強化に向けた取り組みを行い、経営基盤の強化を図ってまいりました。

ローン事業につきましては、平成 20 年 6 月に下限金利を従来の 12.775%から業界最低水準である 6.8%へ引き下げを行ったほか、利息制限法に定める金利水準への移行や与信の厳格化を前倒しで実施するなど、平成 22 年 6 月までに完全施行となる貸金業法並びに関連法令による上限金利の引き下げや貸付金額の総量規制に備え計画的な対応を行っております。

クレジットカード事業につきましては、新たに大型複合施設との提携カードの発行を開始したほか、ブラジル銀行と提携して「BANCO DO BRASIL LIFE Card」を発行することが決定致しました。このほか、公共料金のクレジットカード決済取引を拡大するとともに、LIFE-Web Desk機能のさらなる改善・向上等に取り組み、お客様の利便性向上に努めてまいりました。さらに『洋服の青山』や『デオデオ』を始めとした既存の各提携カードの発行が引き続き堅調に推移した結果、会員数は 1,513 万人（前期末比 32 万人増）、取扱高は 586,274 百万円（前年同期比 19.4%増）となりました。

信用保証事業につきましては、宮崎県内の中小零細企業を支援し、地域の経済発展・活性化に寄与するため、宮崎県内全ての商工会議所・商工会を申込窓口とした保証提携を開始するなど、新たな保証提携先の拡大に努め、その結果、新たにアイフルにて 19 社、ライフにて 7 社との提携を開始いたしました。これにより、当社グループにおける商品別提携数は個人向け無担保ローン保証先 180 社、事業者向け無担保ローン保証先 102 社となりました。

これらの諸施策の結果、当第 3 四半期連結累計期間末における当社グループの営業債権残高は、営業貸付金 1,454,658 百万円（前期末比 12.7%減）、割賦売掛金 188,844 百万円（前期末比 0.9%減）、支払承諾見返 122,766 百万円（前期末比 5.4%減）となりました。（債権の流動化によりオフバランスとなった営業貸付金 48,458 百万円及び割賦売掛金 23,906 百万円の合計 72,364 百万円が含まれております）

以上の結果、当第 3 四半期連結累計期間における当社グループの経営成績といたしましては、貸倒関連費用の減少や、コスト削減効果による営業費用の減少はあったものの、利息返還損失引当金を繰り入れたことなどから、営業収益は 242,913 百万円（前年同期比 22.8%減）、営業利益は 9,585 百万円（前年同期比 69.7%減）、経常利益は 10,888 百万円（前年同期比 66.2%減）、四半期純利益は 9,222 百万円（前年同期比 69.9%減）となりました。

また、当社単独での営業収益は 138,105 百万円（前年同期比 23.9%減）、営業利益は 1,275 百万円（前年同期比 91.7%減）、経常利益は 5,874 百万円（前年同期比 69.9%減）、四半期純利益は 9,105 百万円（前年同期比 67.8%減）となりました。

なお、前年同期比は参考として記載しております。

当社グループは、貸金業法の完全施行に向け、引き続きコスト構造改革を推進するとともに内部管理態勢の強化に取り組んでまいります。また、厳しい事業環境を見据え、重複する事業分野の再編など選択と集中を進め、時代の変化に順応した経営によって ROA1.5%を確保できる企業体制を構築してまいります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期連結会計期間末における総資産は、前期末に比べ 287,445 百万円 (14.1%) 減少の 1,753,682 百万円となりました。減少の主な要因は、現金及び預金が 104,525 百万円、営業貸付金が 192,505 百万円減少したことなどによるものであります。

負債につきましては、前期末より 291,663 百万円 (17.0%) 減少の 1,424,943 百万円となりました。これは主に、有利子負債が 284,386 百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては、剰余金の配当により 5,010 百万円減少したものの、四半期純利益を 9,222 百万円計上したことなどにより、前期末より 4,218 百万円 (1.3%) 増加の 328,738 百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第 3 四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物 (以下「資金」) は、前期末から 134,640 百万円 (52.3%) 減少の 122,669 百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、営業貸付金の減少による資金の増加額が、貸倒引当金の減少による資金の減少額を上回ったことなどにより、154,487 百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払い戻しや、投資有価証券の売却による資金の増加額が、固定資産の取得による資金の減少額を上回ったことなどにより、146 百万円の増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済や社債の償還などにより、289,264 百万円の減少となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第 3 四半期の経営成績につきましては、前回発表時 (平成 20 年 11 月 12 日) の予想通り順調に推移している為、業績予想の変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号) 及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号) を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 所有権移転外ファイナンス・リース取引につきましては、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第 13 号 (平成 5 年 6 月 17 日 (企業会計審議会第一部会)、平成 19 年 3 月 30 日改正)) 及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 16 号 (平成 6 年 1 月 18 日 (日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成 19 年 3 月 30 日改正)) が平成 20 年 4 月 1 日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第 1 四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法につきましては、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引につきましては、引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	123,897	228,422
営業貸付金	1,406,200	1,598,705
割賦売掛金	164,938	148,490
営業投資有価証券	1,019	1,174
支払承諾見返	122,766	129,712
有価証券	—	2,000
買取債権	11,935	12,847
その他の流動資産	63,245	105,232
貸倒引当金	△239,499	△297,383
流動資産合計	1,654,504	1,929,201
固定資産		
有形固定資産	39,618	42,413
無形固定資産	21,903	25,400
投資その他の資産	37,359	43,718
固定資産合計	98,881	111,532
繰延資産	296	393
資産合計	1,753,682	2,041,128
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,287	24,892
支払承諾	122,766	129,712
短期借入金	103,010	158,930
コマーシャル・ペーパー	3,000	5,000
1年以内償還予定の社債	65,500	55,000
1年以内返済予定の長期借入金	256,119	303,818
未払法人税等	1,406	2,204
引当金	2,169	3,851
その他の流動負債	58,698	48,420
流動負債合計	642,957	731,830
固定負債		
社債	321,100	369,100
新株予約権付社債	70,000	70,000
長期借入金	250,973	392,240
利息返還損失引当金	131,938	143,750
役員退職慰労引当金	—	1,063
その他の固定負債	7,975	8,623
固定負債合計	781,986	984,777
負債合計	1,424,943	1,716,607

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	108,324	108,324
資本剰余金	129,133	129,133
利益剰余金	91,031	86,819
自己株式	△3,110	△3,110
株主資本合計	325,378	321,167
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	300	2,080
繰延ヘッジ損益	△2,720	△4,332
評価・換算差額等合計	△2,420	△2,251
少数株主持分	5,779	5,604
純資産合計	328,738	324,520
負債純資産合計	1,753,682	2,041,128

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年12月31日)

営業収益	
営業貸付金利息	206,371
総合あっせん収益	12,519
個品あっせん収益	3,113
信用保証収益	6,093
その他の金融収益	430
その他の営業収益	14,386
営業収益合計	242,913
営業費用	
金融費用	20,827
売上原価	2,822
その他の営業費用	209,677
営業費用合計	233,327
営業利益	9,585
営業外収益	
受取配当金	684
法人税等還付加算金	452
その他の営業外収益	319
営業外収益合計	1,457
営業外費用	
投資事業組合運用損	96
その他の営業外費用	57
営業外費用合計	154
経常利益	10,888
特別利益	
投資有価証券売却益	966
その他	151
特別利益合計	1,118
特別損失	
固定資産除却損	762
その他	1,753
特別損失合計	2,515
税金等調整前四半期純利益	9,491
法人税、住民税及び事業税	1,242
法人税等還付税額	△7,122
法人税等調整額	5,972
法人税等合計	93
少数株主利益	175
四半期純利益	9,222

(第3四半期連結会計期間)

(単位:百万円)

当第3四半期連結会計期間
(自 平成20年10月1日
至 平成20年12月31日)

営業収益	
営業貸付金利息	64,995
総合あっせん収益	4,407
個品あっせん収益	894
信用保証収益	2,005
その他の金融収益	61
その他の営業収益	4,866
営業収益合計	77,230
営業費用	
金融費用	6,820
売上原価	901
その他の営業費用	67,885
営業費用合計	75,607
営業利益	1,623
営業外収益	
保険配当金	102
法人税等還付加算金	75
その他の営業外収益	101
営業外収益合計	279
営業外費用	
為替差損	49
その他の営業外費用	19
営業外費用合計	69
経常利益	1,833
特別利益	
投資有価証券売却益	966
事業構造改善引当金戻入額	97
その他	42
特別利益合計	1,106
特別損失	
投資有価証券評価損	259
その他	450
特別損失合計	710
税金等調整前四半期純利益	2,229
法人税、住民税及び事業税	692
法人税等還付税額	△2
法人税等調整額	△530
法人税等合計	159
少数株主利益	19
四半期純利益	2,051

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	9,491
減価償却費	8,353
のれん償却額	641
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△60,456
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	△11,811
受取利息及び配当金	△703
固定資産除却損	762
投資有価証券売却損益 (△は益)	△960
営業貸付金の増減額 (△は増加)	192,505
割賦売掛金の増減額 (△は増加)	△16,449
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	137
営業債権の増減額 (△は増加)	682
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	4,225
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	6,170
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	16,190
その他の営業活動による増減額 (△は減少)	△23
小計	148,754
利息及び配当金の受取額	703
法人税等の支払額	△2,063
法人税等の還付額	7,091
営業活動によるキャッシュ・フロー	154,487
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期性預金の預入による支出	△1,150
定期性預金の払戻による収入	3,010
有形固定資産の取得による支出	△753
無形固定資産の取得による支出	△3,233
投資有価証券の取得による支出	△1,035
投資有価証券の売却による収入	2,273
長期貸付けによる支出	△205
その他の投資活動による増減額 (△は減少)	1,239
投資活動によるキャッシュ・フロー	146
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	378,490
短期借入金の返済による支出	△434,410
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△2,000
長期借入れによる収入	59,635
長期借入金の返済による支出	△248,601
社債の償還による支出	△37,358
自己株式の処分による収入	0
自己株式の取得による支出	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△8
配当金の支払額	△5,010
財務活動によるキャッシュ・フロー	△289,264
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△134,640
現金及び現金同等物の期首残高	257,310
現金及び現金同等物の四半期末残高	122,669

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 営業実績 (連結)

【営業収益】

(単位：百万円、%)

項 目	前年同四半期 〔平成 20 年 3 月期〕 第 3 四半期		当四半期 〔平成 21 年 3 月期〕 第 3 四半期		(参考) 前期 (平成 20 年 3 月期)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
営業貸付金利息	277,309	88.1	206,371	85.0	356,435	87.9
無担保ローン	234,367	74.5	172,231	70.9	300,886	74.2
有担保ローン	24,805	7.9	19,626	8.1	31,958	7.9
事業者ローン	18,135	5.8	14,513	6.0	23,590	5.8
総合あっせん収益	11,090	3.5	12,519	5.1	14,948	3.7
個品あっせん収益	5,559	1.8	3,113	1.3	6,912	1.7
信用保証収益	6,473	2.1	6,093	2.5	8,547	2.1
その他の金融収益	305	0.1	430	0.2	561	0.1
その他の営業収益	13,933	4.4	14,386	5.9	18,378	4.5
買取債権回収高	4,934	1.6	3,947	1.6	6,633	1.6
償却債権回収額	3,463	1.1	5,270	2.2	4,394	1.1
その他	5,535	1.7	5,168	2.1	7,350	1.8
合 計	314,672	100.0	242,913	100.0	405,784	100.0

(注) 1. 「その他の営業収益」の「その他」は、カード会費収入等であります。

2. 上記金額には、消費税は含まれておりません。

【その他の指標】

項 目	前年同四半期 〔平成 20 年 3 月期〕 第 3 四半期	当四半期 〔平成 21 年 3 月期〕 第 3 四半期	(参考) 前期 (平成 20 年 3 月期)
営業貸付金残高 (百万円)	1,730,135	1,454,658	1,665,682
無担保ローン	1,329,441	1,116,815	1,278,001
有担保ローン	255,755	217,214	246,519
事業者ローン	144,939	120,628	141,161
口 座 数 (口座)	3,165,518	2,748,544	3,067,440
無担保ローン	3,002,372	2,611,313	2,911,227
有担保ローン	77,378	64,513	73,039
事業者ローン	85,768	72,718	83,174
店 舗 数 (店)	1,217	1,052	1,205
営業店舗 (有人)	229	181	223
営業店舗 (無人)	988	871	982
自 動 契 約 受 付 機 (台)	1,101	975	1,096
ロ ー ン 申 込 受 付 機 (台)	39	—	38
A T M 台 数 (台)	164,727	153,282	151,392
自 社 分	1,204	1,058	1,174
提 携 分	163,523	152,224	150,218
社 員 数 (人)	5,233	4,995	5,138

(注) 営業貸付金残高及び口座数は、破産更生債権等を含んでおりません。なお、債権の流動化によりオフバランスとなった営業貸付金残高(前年同四半期末73,392百万円、当四半期末48,458百万円、前連結会計年度末66,976百万円)を含んでおります。

「参考資料」

前年同四半期にかかる財務諸表

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前四半期 〔平成 20 年 3 月期〕 第 3 四半期
	金 額
I 営業収益	
営業貸付金利息	277,309
総合あっせん収益	11,090
個品あっせん収益	5,559
信用保証収益	6,473
その他	14,239
営業収益合計	314,672
II 営業費用	
金融費用	25,233
売上原価	4,092
その他の営業費用	253,737
営業費用合計	283,063
営業利益	31,609
III 営業外収益	708
IV 営業外費用	120
経常利益	32,196
V 特別利益	972
VI 特別損失	
貸倒引当金繰入額	0
その他	923
特別損失合計	923
税金等調整前四半期純利益	32,246
税金費用	1,542
少数株主利益	111
四半期純利益	30,591

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前四半期 〔平成 20 年 3 月期〕 第 3 四半期
区 分	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	32,246
減価償却費	8,414
貸倒引当金の増減額(減少：△)	△73,557
利息返還損失引当金の増減額(減少：△)	△13,170
営業貸付金の増減額(増加：△)	255,946
割賦売掛金の増減額(増加：△)	8,896
その他	△1,241
小 計	217,533
法人税等の支払額	△12,416
その他	369
営業活動によるキャッシュ・フロー	205,486
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△9,781
短期貸付金の増減額(増加：△)	29,990
その他	739
投資活動によるキャッシュ・フロー	20,949
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	493,580
短期借入金の返済による支出	△413,680
長期借入れによる収入	64,800
長期借入金の返済による支出	△267,783
社債の償還による支出	△43,000
その他	△5,222
財務活動によるキャッシュ・フロー	△171,305
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	42
V 現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	55,172
VI 現金及び現金同等物の期首残高	127,089
VII 現金及び現金同等物の期末残高	182,262

「参考」

四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第 3 四半期会計期間末 (平成 20 年 12 月 31 日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成 20 年 3 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	69,762	171,563
営業貸付金	917,324	1,058,879
支払承諾見返	55,633	56,224
有価証券	—	2,000
その他の流動資産	23,747	65,331
貸倒引当金	△151,485	△201,897
流動資産合計	914,982	1,152,101
固定資産		
有形固定資産	24,800	26,963
無形固定資産	11,442	13,633
投資その他の資産	358,109	342,864
固定資産合計	394,352	383,462
繰延資産	296	393
資産合計	1,309,632	1,535,957
負債の部		
流動負債		
支払承諾	55,633	56,224
短期借入金	35,000	90,000
1年以内償還予定の社債	55,500	45,000
1年以内返済予定の長期借入金	168,949	195,207
未払法人税等	154	236
引当金	1,147	2,069
その他の流動負債	10,026	9,999
流動負債合計	326,410	398,736
固定負債		
社債	321,100	369,100
新株予約権付社債	70,000	70,000
長期借入金	169,180	268,984
利息返還損失引当金	91,199	99,467
役員退職慰労引当金	—	969
その他の固定負債	5,755	6,684
固定負債合計	657,234	815,205
負債合計	983,645	1,213,942

(単位：百万円)

	当第 3 四半期会計期間末 (平成 20 年 12 月 31 日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成 20 年 3 月 31 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	108,324	108,324
資本剰余金	115,232	115,232
利益剰余金	107,891	103,796
自己株式	△3,110	△3,110
株主資本合計	328,338	324,243
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	368	2,104
繰延ヘッジ損益	△2,720	△4,332
評価・換算差額等合計	△2,351	△2,227
純資産合計	325,986	322,015
負債純資産合計	1,309,632	1,535,957

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書

【第 3 四半期累計期間】

(単位：百万円)

当第 3 四半期累計期間	
(自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 12 月 31 日)	
営業収益	
営業貸付金利息	130,891
その他の金融収益	322
その他の営業収益	6,891
営業収益合計	138,105
営業費用	
金融費用	15,211
その他の営業費用	121,619
営業費用合計	136,830
営業利益	1,275
営業外収益	
貸付金利息	3,061
その他の営業外収益	1,660
営業外収益合計	4,722
営業外費用	
投資事業組合運用損	96
その他の営業外費用	25
営業外費用合計	122
経常利益	5,874
特別利益	
貸倒引当金戻入額	1,800
投資有価証券売却益	867
社債消却益	144
特別利益合計	2,811
特別損失	
固定資産除却損	699
臨時損失	295
その他	183
特別損失合計	1,179
税引前四半期純利益	7,506
法人税、住民税及び事業税	74
法人税等還付税額	△7,111
法人税等調整額	5,437
法人税等合計	△1,599
四半期純利益	9,105

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

【第 3 四半期会計期間】

(単位：百万円)

当第 3 四半期会計期間	
(自 平成 20 年 10 月 1 日 至 平成 20 年 12 月 31 日)	
営業収益	
営業貸付金利息	41,589
その他の金融収益	35
その他の営業収益	2,362
営業収益合計	43,986
営業費用	
金融費用	5,058
その他の営業費用	39,232
営業費用合計	44,291
営業損失(△)	△304
営業外収益	
貸付金利息	1,089
その他の営業外収益	357
営業外収益合計	1,446
営業外費用	
為替差損	1
その他の営業外費用	6
営業外費用合計	7
経常利益	1,134
特別利益	
投資有価証券売却益	867
その他	136
特別利益合計	1,003
特別損失	
固定資産除却損	203
貸倒引当金繰入額	304
その他	108
特別損失合計	616
税引前四半期純利益	1,521
法人税、住民税及び事業税	24
法人税等合計	24
四半期純利益	1,496

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。